

あいあいつうしん

No. 5 5 3
2024 (令和6)
5. 8

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL: 075-462-4462 (代表)
075-320-4038 (放デイ)
FAX: 075-462-4464 (代表)
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

新年度が始まり、1ヵ月が経ちました。ふと外を見ると桜のピンク色から新緑のまぶしい季節に移り変わり、日中は暑いぐらいの太陽が降り注ぐ日も増えてきました。

昨年度、子どもたちが意見を出し合い「あいランド」と名付けられた放デイ居室横の活動スペース。子どもたちが花壇に新しい苗を植え、鮮やかな色のお花と、収穫が楽しみな野菜の苗で、とても賑やかな雰囲気になりました。児童・放デイみんなで協力して大切にお世話をしていこうと思います。

それでは、今月のつうしんをお届けします。

いちご、
たくさん食べよう！



5月の予定

- <児童> 16日(木) ひよこクラブお遊び会(14:30~16:00)
- <児童・保護者向け学習会>
 - 7日(火) 10日(金) 13日(月) 「生活面について」
 - 8日(水) 9日(木) 「絵を描く・文字を書く」
 - 22日(水) 23日(木) 31日(金) 「就学について」
- <放デイ> 11日(土) Spring Piano Concert 参加
(北いきいき市民活動センター/10:15~11:45)
- <児童・放デイ> 25日(土) お父さん懇談会(18:00~)
- <職員関係> 24日(金) 職員向け研修会講師派遣(京都市内保育園)
30日(木) 視覚障害生活訓練等指導者養成課程講師派遣
(日本ライトハウス)
- <実習生の受け入れについて>

5月中旬~6月にかけて介護等体験の実習生を受け入れます。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

児童

『視覚障がい疑似体験会』のご案内

在園の保護者や並行通園先の先生方を対象に、視覚障がい疑似体験会を行います。アイマスクや弱視シミュレーションメガネでの遊びや生活動作などの体験を通して、見えない・見えにくい日常や必要な環境面の配慮、適切な支援などについて一緒に考えましょう。

また、保護者と関係機関の先生方が一緒に体験することで、理解を深める時間になると考えています。みなさん、ぜひご参加ください。

日 時：①6月12日（水）10：15～13：15

②6月15日（土）10：15～12：15

③6月18日（火）10：15～13：15

※①③のみ給食の食事体験を含む

※保護者は11：45で終了となり、食事体験はありません。

場 所：あいあい教室プレイルームおよびライトハウス館内

持ち物：ハンカチ

※関係機関には別紙でご案内をお渡ししています。



この苺が欲しいかい？

放デイ

関係機関向け「視覚障がい疑似体験会」

学校の先生方や放課後等デイサービスなどの職員の方を対象に視覚障がい疑似体験会を実施します。見えない・見えにくい日常や視覚障がいについて学び、子どもの見え方や必要な環境面の配慮、適切な支援を一緒に考えましょう。保護者の方からも是非お伝えください。

【放課後等デイサービス・学童などの職員の方対象】

日時：①6月25日（火）②6月28日（金） いずれも10：30～12：00

【学校の先生方対象】

日時：8月1日（木） 14：00～15：30

☆関係機関には詳細を別途お渡しします。

『お父さん懇談会』のお知らせ

あいあい教室に通う子どもたちのお父さんたちの懇親会を開催します！
お父さん同士の交流はもちろん、職員も一緒に子どもやお家のこと、仕事のことなど、和気あいあいとお話ししましょう！（OBの佐野さんが幹事です。）

◆日時・場所：5月25日（土）

第Ⅰ部 18：00～（経験交流会/あいあい教室プレイルーム）

第Ⅱ部 19：30～（懇親会/「炭吟醸」二条駅付近のお店です）

◆会費：4,500円（第Ⅱ部参加の方）

※参加をご希望の方は職員までお知らせください！

児童 ともだち紹介

T さんの巻

Tは令和5年8月生まれ、あと少しで生後9ヵ月になる男の子です。
生まれつき水平性眼振と黄斑低形成という目の病気で、視力は伸びて0.3くらいと言われています。

教室ではTと同じ病気の姉兄もお世話になっていて、あいあいは私たちにとってもはやもうひとつの家族のような存在になっています。

Tは人が大好きで、あいあい教室ではいろんな先生に遊んでもらえることがとても嬉しそうです。おもちゃやうた遊び、絵本などにも興味津々で、自分から手を伸ばして触ろうとしたり、いろんな角度からじっくり見ようとする姿に、いつの間にこんなに成長していたのかと驚かされることばかりです。

これからも様々な経験を通して沢山の刺激を受け、自身の目と付き合って生きていく力を育ててほしいと思っています。

よろしくをお願いします。

ママ、あーん、して



【ご寄付・ご寄贈いただき、ありがとうございました】

～みなさまからの温かいご支援、感謝申し上げます～

- ・点友会様より拡大写本1冊 『としょかんのよる』
- ・匿名の方より点訳絵本1冊 『ほしのおうじさま』

『あいランドで合同苗植え』のご報告

4月の土曜日の療育では、児童・放デイの子どもたちが一緒に苗植えをする活動を行いました。20日の苗植えでは児童・放デイの子どもたち総勢18名、27日は児童・放デイ合わせて7人が集まりました。まずは自己紹介と挨拶をし、室内で植える苗の観察をしました。マリーゴールドや日々草などの花や、ピーマン・トマトなど野菜の苗を手元でよく見たり、しっかり触ったりしました。その後はみんなであいランドに移動し、苗を植えていきました。プランターに土を入れ、穴を掘って自分の選んだ苗をそれぞれ植えた子どもたち。合同で作業し、「今度はみんなで一緒に給食も食べたい!」というほど交流を楽しんだ様子でした。

最初はドキドキしていた児童の子どもたちでしたが、小学生以上のお兄さん・お姉さんの優しい声かけや関わりでしっかりと苗を植えることができました。放デイの子どもたちも自分たちが年上だと自覚を持って、苗を配ったり植え方を教えてあげたりする頼もしい姿がありました。これからも、互いに協力して元気な花や野菜に育てていきたいと思います。



室内でじっくり苗の観察



みんなで協力して土の準備!



大きい子も小さい子も
一緒に苗を植えました

今月の一言 寝る前に海外ドラマを観るのが毎日の楽しみの一つ。ですが…大抵途中で寝てしまい、同じ場面を何回も再生しています…。

桐原